

第 1 2 3 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 3 年 4 月 2 8 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 金澤 一郎

(副会長) 大垣眞一郎、広渡 清吾、唐木 英明

(第一部) 小林 良彰、木村 茂光、酒井 啓子、白田 佳子

(第二部) 浅島 誠、山本 正幸、鷲谷いづみ

(第三部) 岩澤 康裕、後藤 俊夫、永宮 正治

(事務局長) 齋藤 敦

(事務局次長) 飯島 信也

(課長等) 清水 誠、上平 春樹、中澤 貴生、石原 祐志、渡部 良一

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 移転検討委員会、外国人会友(仮称)制度検討委員会、若手アカデミー委員会、国際人権ネットワーク対応委員会、人間及び地球研究対応委員会、科学者委員会における分科会委員、国際委員会における委員会等委員、東アジア共同体の学術基盤形成委員会、研究にかかわる『評価システム』の在り方検討委員会の委員の決定が承認された。分野別委員会運営要綱の一部改正及び委員の決定が承認された。自然災害軽減のための国際協力の在り方検討委員会設置要綱の改正(設置期間延長)が承認された。

(2) 報告「ものづくり支援のための計算力学シミュレーションの品質保証に向けて」について、総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会萩原委員長、白鳥委員から説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 報告「遺伝子組換え作物実験施設の環境構築」について、農学委員会農業生産環境工学分科会真木委員長、後藤委員から説明があり、審議の結果、承認された。

(4) 提言「我が国の子どもの成育環境の改善にむけてー成育方法の課題と提言ー」について心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会・環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会五十嵐委員長、仙田副委員長から説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 日本学術会議協力学術研究団体の指定(8団体)が承認された。

(6) 平成 23 年度地区会議事業計画が承認された。

(7) 20 件のシンポジウム等の主催、1 件の国際会議の後援が承認された。

(8) その他事項として、次のことについて話し合いがなされた。

平成 23 年度に開催予定の共同主催国際会議 7 件のうち、「地球科学・リモートセンシング国際シンポジウム 2011」が、東日本大震災の影響で、開催地が仙台市からカナダに変更されたことにより、日本学術会議の共同主催国際会

議としては中止となったことについて、唐木副会長より説明があった。

3 以下の非公開審議が行われた。

(1) 連携会員の辞職が承認された。

(2) 分野別委員会分科会における委員（特任連携会員）の決定、自然災害軽減のための国際協力のあり方検討委員会における分科会委員（特任連携会員）の任期の延長が承認された。

(3) 第 27 回国際生物学賞受賞候補者の推薦が決定された。

4 今後の予定の確認が行われた。